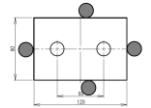
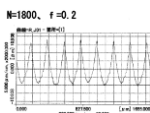


千葉職業能力開発短期大学校 能力開発セミナーのご案内

【2026年9月～】

ハートレーニング
—— 急がば学べ ——

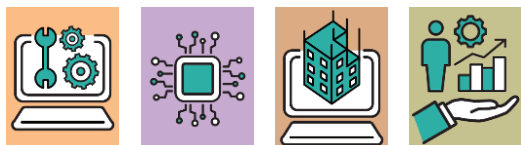


コース番号		N05		設計者のための機械加工技術		成田		機械系			
ね ら い		設計の後工程（加工）を知ることで設計の高付加価値化をめざすコースです。各種工作法の理解と工作機械による実演、加工体験を通して設計者として知っておくべき機械加工の特徴および加工精度、問題点等を習得します。				1. 機械工作法と工作機械 2. 加工の特徴（旋盤、フライス盤） 3. 工具について（種類、形状、活用方法） 4. 作られる製品形状 5. 表面粗さについて 6. 加工実習（各種工作機械による実演と体験実習） ※体験実習はフライス加工でのみ実施します。 					
実 施 日		9/8(火)・9(水) 9:30～16:20									
対 象 者		機械設計製図の業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者									
定 員		10名		受 講 料						12,000円(税込)	
日数 / 時間		2日間 / 延12時間		場 所						成田キャンパス	
使用機器等		普通旋盤、フライス盤、NC旋盤、マシニングセンタ、各種測定器等									

コース番号		C12-1		IoTセンサシステム構築技術(Raspberry Pi編)		千葉	電気・電子系
ね ら い	組み込み機器分野やIoTで注目されているRaspberry Piを用い、Linux系OS上で動作するプログラム作成を通してセンサデータの可視化を行えるIoTシステム開発技法を習得します。						1. センサの動作原理と特性 2. 環境構築及び設定 3. Python言語による制御プログラミング 4. センサデータの可視化 5. まとめ(質疑・応答含む) ※進捗状況等により内容の変更がある場合がございます。 ※Raspberry Pi 4B以外のRaspberry Piを使用する可能性がございます。 
実 施 日	9/3(木)・4(金) 9:30～16:20						
対 象 者	センサを活用した計測・制御システムの設計に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者						
定 員	10名	受 講 料	11,000円(税込)				
日数 / 時間	2日間 / 延12時間	場 所	千葉キャンパス				
使用機器等	Raspberry Pi 4B(使用予定)、開発用パソコン、その他各種部品						

コース番号		C20		光伝送路構築技術(光ファイバ施工に係る知識・技術の習得)		千葉	電気・電子系
ねらい	光ファイバ通信のしくみから光ファイバ施工に必要な知識、光ファイバケーブルの端末処理、余長処理、さらに施工後の測定・評価方法などを実習を通して習得します。						1. 光ファイバの概要 ・光通信の原理、光ファイバの特徴と種類、光コネクタ、接続の種類など 2. 光ファイバの接続 ・各種光ファイバの接続 3. 汎用情報配線設備等の規格 ・光ファイバ施工に関する規格について 4. 配線・施工 ・光ファイバのケーブル端末処理、余長処理 5. 測定試験 ・光ファイバケーブルの測定方法 6. 測定・評価 ・施工後の測定・評価 
実施日	9/10(木)・11(金) 9:30～16:20						
対象者	通信線路の施工に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者						
定員	10名	受講料	20,000円(税込)				
日数 / 時間	2日間 / 延12時間	場所	千葉キャンパス				
使用機器等	融着接続器、メカニカルスプライス器、ケーブルアナライザ（OTDR、光ロススタ）、光接続箱 等						

コース番号		C16		産業用ロボット活用技術		千葉	電気・電子系
ね ら い	6軸多関節タイプの産業用ロボットのシステムについて操作方法、プログラミング、PLC連携、安全について実習を通じて習得します。					1. 産業用ロボットシステムの概要 2. 産業用ロボットシステムの操作方法 ・ティーチング実習 ・プログラミング実習 3. CC-Linkによる産業用ロボットとPLCの連携 4. 総合実習 ※労働安全衛生法に基づく特別教育ではありません。 	
実 施 日	9/17(木)・18(金) 9:30～16:20						
対 象 者	産業用多関節ロボットを利用する業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者						
定 員	6名	受 講 料	13,000円(税込)				
日数 / 時間	2日間 / 延12時間	場 所	千葉キャンパス				
使用機器等	三菱電機産業用ロボット（RV-2F-Dシリーズ）、PLC（三菱電機Qシリーズ）						



【2026年9月～】

ハートレーニング

—— 急がば学べ ——



コース番号 C10-2 実用電子回路設計ノウハウ		千葉	電気・電子系
ね ら い	アナログ回路設計の生産性の向上をめざして、適正化、最適化（改善）に向けた、シミュレーションや計測結果による検証を通して実用電子回路の設計・評価技術を習得します。		
実 施 日	9/24(木)・25(金) 9:30～16:20		
対 象 者	電子回路又は制御機器の設計・開発に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者		
定 員	10名	受 講 料	8,000円(税込)
日数 / 時間	2日間 / 延12時間	場 所	千葉キャンパス
使用機器等	直流安定化電源、デジタルマルチメータ、信号発生器、オシロスコープ、ブレッドボード		

1. DC-DCコンバータとは
2. DC-DCコンバータの方式と動作原理
3. スイッチング周波数と制御方式
4. DC-DCコンバータの役割とレギュレータの違い



コース番号 C07-2 高圧電気設備の保守点検技術		千葉	電気・電子系
ね ら い	高圧電気設備の構成や高圧機器の操作方法、保護継電器試験機（リレー試験機）の試験方法を学習するコースです。模擬高圧電気設備実習装置を用いて、実際の点検作業を想定した実習を行います。		
実 施 日	10/8(木)・9(金) 9:30～16:20		
対 象 者	電気設備の保安業務及び施設管理業務等に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者		
定 員	10名	受 講 料	12,000円(税込)
日数 / 時間	2日間 / 延12時間	場 所	千葉キャンパス
使用機器等	模擬高圧電気設備実習装置、高圧用保護継電器、継電器試験機、位相特性試験機		

1. 高圧電気設備の構成
2. 保護継電器の概要
3. 動作特性試験実習
 - ・ OCR (OMRON社製)
 - ・ GR (OMRON社製)
 - ・ DGR (戸上電機社製)
4. VCB連動試験実習
5. DGR付きPAS・SOGの動作試験
6. 高圧ケーブルの絶縁耐力試験



コース番号		C32-1		仕事と人を動かす現場監督者の育成		人気	千葉	管理系
ね ら い	生産現場における現場力強化及び技能継承をめざして、技術高度化、故障対応・予防に向けた現場のリーダーとして身につけておくべきスキルを確認し、現場者として生産性向上を実践する担当者との関わり方や仕事と現場を動かすための技能を習得します。					1. 現場監督（主任）の役割 ・監督の役割と意思決定（権限）と責任 ・作業の段取り確認と作業安全確保、作業品質維持、進捗確認　・上下左右の報連相 ・演習（段取り、作業指示、問題解決） 2. 現場監督（主任）に求められていること ・班のマネジメント（作業者の意欲向上と取りまとめ、問題を発見し課題と解決策検討） ・マネジメントスキルの習得（組織論と組織開発、成果志向と関係構築志向、モチベーションとリーダーシップ） ・演習（問題・課題解決の手順） 3. より良い現場監督（主任） ・現場のコミュニケーション・班員の指導育成・仕事を回す・演習（班のマネジメントケーススタディー） 4. 演習（自己開発計画書の作成）		
実 施 日	9/10(木)・11(金) 9:30～16:20							
対 象 者	現場監督に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者							
定 員	12名	受 講 料	9,000円(税込)					
日数 / 時間	2日間 / 延12時間	場 所	千葉キャンパス					
使用機器等	プロジェクター、パソコン							

1. 現場監督（主任）の役割
 - ・ 監督の役割と意思決定（権限）と責任
 - ・ 作業の段取り確認と作業安全確保、作業品質維持、進捗確認
 - ・ 上下左右の報連相
 - ・ 演習（段取り、作業指示、問題解決）
2. 現場監督（主任）に求められていること
 - ・ 班のマネジメント（作業者の意欲向上と取りまとめ、問題を発見し課題と解決策検討）
 - ・ マネジメントスキルの習得（組織論と組織開発、成果志向と関係構築志向、モチベーションとリーダーシップ）
 - ・ 演習（問題・課題解決の手順）
3. より良い現場監督（主任）
 - ・ 現場のコミュニケーション・班員の指導育成・仕事を回す・演習（班のマネジメントケーススタディー）
4. 演習（自己開発計画書の作成）

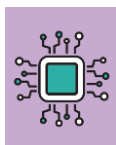
コース番号 C30 製造現場で活用するコーチング手法		千葉	管理系
ね ら い	製造現場での現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化に向けたコーチング手法を用いた実践的課題演習を通して、部下の指導方法や育成方法などを製造業に適したコーチング手法を習得します。		
実 施 日	10/1(木)・2(金) 9:30～16:20		
対 象 者	生産現場における生産管理等の業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者		
定 員	10名	受 講 料	10,000円(税込)
日数 / 時間	2日間 / 延12時間	場 所	千葉キャンパス
使用機器等	プロジェクター、パソコン		

1. コースの概要
2. 生産活動とコーチング
3. コーチングの目指すもの
4. コーチングの要点
5. 製造現場における事例研究
6. コーチング手法を用いた実践的課題演習
7. まとめ



厚生労働省所管 関東職業能力開発大学校附属 **千葉職業能力開発短期大学校**

千葉キャンパス／〒260-0025 千葉県千葉市中央区問屋町2-25 成田キャンパス／〒286-0045 千葉県成田市並木町221-20



【2026年9月～】

ハートレーニング

—— 急がば学べ ——



コース番号		C31-2		5Sによるムダ取り・改善の進め方(製造現場の5S改善や現場力の強化に役立てる)		千葉	管理系
ね ら い	生産現場における現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化、故障対応・予防に向けた生産現場で発生する問題の分析・改善技法及び指導技法を習得します。						1. 生産現場の構造 ・企業活動の真の目的 ・5 S改善とムダ取りとの関係 2. 5 S推進による現場の改善 ・5 Sの定義と生産性向上の繋がりが ・整理・整頓の手順と指導方法 ・実践による現場改善の事例 ・5 Sと見える化の関係 3. ムダ取りの実践による現場改善 ・ムダの定義と生産性向上の繋がりが ・ムダ取りの効率的な進め方 4. 現場改善のための指導技法 ・指導ポイントの整理(5 S改善とムダ取りをセットにする。定着化を図る) ・指導展開の要点(目標の設定、指導項目の設定、指導の展開方法、指導計画書の作成方法)
実 施 日	10/1(木)・2(金) 9:30～16:20						
対 象 者	生産活動(生産効率や品質の向上等)の改善業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者						
定 員	12名	受 講 料	7,500円(税込)				
日数 / 時間	2日間 / 延12時間	場 所	千葉キャンパス				
使用機器等	プロジェクター、パソコン						

コース番号		C25	製造業における実践的生産管理		千葉	管理系
ね ら い	生産計画／生産管理の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化(改善)、安全性向上に向けた生産管理の原理・原則を理解し、製造活動における課題の把握力や柔軟な対応力・改善能力を習得します。					1. 生産管理とは ・生産管理の意義と内容、生産形態の分類、生産計画と生産統制(講義と演習) ・各業務別管理の要点(設計・開発業務、資材調達業務、生産業務、営業・販売業務) 2. 生産管理の実態 ・製造企業の実態 ・参加企業が困っている生産管理の問題点と深堀(質疑・応答形式) 3. 生産管理演習 ・生産期間短縮のための課題と具体化方針 ・生産計画作成の課題と具体化方針 ・即納を維持するための課題と具体化方針 ・他部門と連携するための課題と具体化方針 4. まとめ
実 施 日	10/20(火)・21(水) 9:30～16:20					
対 象 者	生産現場における生産管理等の業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者					
定 員	12名	受 講 料	9,000円(税込)			
日数 / 時間	2日間 / 延12時間	場 所	千葉キャンパス			
使用機器等	プロジェクター、パソコン					

コース番号 C33-1		技能伝承のための部下・後輩指導育成(OJTトレーナ育成)		千葉	管理系
ね ら い	生産現場における指導技法の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化に向けた現場改善における多種多様な技術及び後輩育成のための指導技法を習得します。				1. 技能伝承 ・技能伝承の重要性 ・部下・後輩指導育成の概要(人材育成の3本柱、経営ビジョンと求める人材、指導役の指導) 2. 部下・後輩育成の進め方 ・目的の提示 ・現状把握・分析(継承するノウハウの洗い出し、育成対象者の棚卸) ・育成計画と育成(意図的計画的推進、進捗管理と効果測定) 3. 育成担当者の行動 ・育成担当者に求められる5つのスキル ・個別カリキュラム設計 ・指導のポイント(コミュニケーション、コーチング、支援的助言) 4. 総合演習 ・部下指導育成の課題と育成計画の作成(事例読み込み、育成計画作成、部下後輩動機付け面接、講師評価) 5. まとめ
実 施 日	10/29(木)・30(金) 9:00～16:00				
対 象 者	品質管理や生産管理の業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者				
定 員	20名	受 講 料	9,000円(税込)		
日数 / 時間	2日間 / 延12時間	場 所	千葉キャンパス		
使用機器等	ホワイトボード、模造紙、マーカー、付箋紙				

千葉キャンパス／TEL : 043-242-4192

成田キャンパス／TEL : 0476-22-4351

ポリテクカレッジ千葉 セミナー

検索



千葉キャンパス



成田キャンパス

能力開発セミナー受講申込書

※受講申し込み施設のチェックボックスに✓点ならびに必要事項をご記入の上、それぞれのキャンパスに、電子メール、FAXまたは郵送にてお申し込みください。
※受講申込書の受付確認は、お申込みいただいた方法(電子メール、FAXまたは郵送)等にて確認させていただきます。お申込み後、3日間(土日・祝日を除く)を過ぎても受付確認の返信がない場合には、お手数ですが、窓口(千葉キャンパス:043-242-4192、成田キャンパス:0476-22-4351)まで必ずご連絡ください。
※受講に関する書類は、郵送にて送付いたします。

千葉職業能力開発短期大学校(ポリテクカレッジ千葉)

- | | | |
|-----------|---|-------------------|
| □ 千葉キャンパス | メールアドレス: chiba-college03@jeed.go.jp | FAX: 043-248-5072 |
| □ 成田キャンパス | メールアドレス: narita-college02@jeed.go.jp | FAX: 0476-22-4347 |

千葉職業能力開発短期大学校長 殿

次のセミナーについて、訓練内容と受講要件(ある場合のみ)を確認の上、申し込みます。

1. 申込担当者(受講表等送付先)

【 会社からお申し込みの場合 】

ふりがな			事業所名	※本社以外は、事業所名をご記入ください	
企業名					
法人番号 (13桁)			→	※法人番号がない場合は以下に○印をしてください 1. 団体 2. 個人事業主	
企業規模 (該当に○印)	A. 1～29人 B. 30～99人 C. 100～299人 D. 300～499人 E. 500～999人 F. 1000人以上		業種 (※1)		
担当者 連絡先	ふりがな			所属部署	
	氏名				
	勤務 所在地	〒 -			
	TEL	- -		FAX	- -
	E-mail				

【 個人でお申し込みの場合 】

連絡先	住所			
	ふりがな		TEL	— —
	氏名			※日中昼間に連絡のつく携帯番号等をご記入ください
			FAX	— —
	E-mail			

2. 受講申込みコース

コース 番号	コース名	開講初日	ふりがな	生年月日(西暦) 及び性別	就業状況 (※3) (該当に○印)	短大 記入欄
			氏名			
		月 日		年 月 日 男 ・ 女	1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等)	
		月 日		年 月 日 男 ・ 女	1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等)	
		月 日		年 月 日 男 ・ 女	1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等)	

通信欄（受講案内送付先、訓練に関連する経験・技能等（※4）、連絡通信事項を記入してください。）

参考までにお伺いします。今回のコースをどのようにしてお知りになりましたか。(該当するものを○で囲んでください。)

- ①ホームページ ②セミナーガイド ③DM(リーフレット) ④商工会議所会報誌(千葉/市川/習志野/市原/佐倉) ⑤その他()

〈連絡事項〉

1. コース開催の3週間前の時点で、受講申込み者が最小開催人数に満たない場合は、誠に勝手ながら当該コースを中止する場合があります。あらかじめご了承ください。
2. 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は「個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第57号)を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。ご記入いただいた個人情報については、個人開発セミナーの受講に関する事務処理(連絡、修了証書の交付、修了台帳の整備)及び業務統計、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内に使用するものであり、それ以外に使用することはありません。
3. ※1 業種は、以下の20種のうち該当するものを1つ選んでください。
- A. 農業、林業 B. 漁業 C. 鉱業、採石業、砂利採取業 D. 建設業 E. 製造業 F. 電気・ガス・熱供給・水道業 G. 情報通信業 H. 運輸業、郵便業 I. 卸売業、小売業 J. 金融業、保険業 K. 不動産業、物品賃貸業 L. 学術研究、専門・技術サービス業 M. 宿泊業、飲食サービス業 N. 生活関連サービス業、娯楽業 O. 教育、学習支援業 P. 医療、福祉 Q. 複合サービス事業 R. サービス業 S. 公務 T. 分類不能の産業

4. ※2 会社からお申し込みの場合、受講者が所属する会社の代表者の方(事業主、営業所長、工場長等)にアンケート調査へのご協力をお願いしております。
5. ※3 就業状況の非正規雇用とは、一般的にパート、アルバイト、契約社員などが該当しますが、様々な呼称があるため、貴社の判断で差し支えありません。
6. ※4 訓練を進める上での参考とさせていただきますため、今回受講するコース内容に関連した職場経験、資格、教育訓練受講歴等をお持ちの方については差し支えない範囲で区分、通信欄にご記入ください。(例:切削加工の作業に約5年間従事)

(注) 訓練内容等のご不明な点、あるいは安全面・健康上においてご不安な点などございましたら、あらかじめご相談ください。

部内 処理欄	受信①	受信②	送信①	送信②

(中段：日付、下段：No.)

DM
R0808